

平成29年第2回

かほく市教育委員会議事録

平成29年2月28日

議 事 録

| 平成29年第2回かほく市教育委員会議事録 | |
|----------------------|------------------------------------|
| 招集年月日 | 平成29年2月28日(火) |
| 招集の場所 | かほく市役所 203会議室 |
| 開 会 | 平成29年2月28日(火) 午後4時00分宣告 |
| 出席委員 | 教育長 山越 充 |
| | 教育長職務代理人 山本 滝 男 |
| | 松井 三枝子 |
| | 長柄 悦子 |
| | 南 文 夫 |
| 欠席委員 | なし |
| 説明のため出席した者の職氏名 | 教育部長 虎谷 寛 |
| | 学校教育課長 井上 勝 文 |
| | 生涯学習課長 折戸 靖 幸 |
| | 学校教育課 課長補佐 北川 直 紀 |
| | 教育センター所長 西尾 康 弘 |
| | |
| 会議に職務のため出席した者の職氏名 | 学校教育課 主事 林 恭 平 |
| 議事録署名委員の指名 | 教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。 |
| | 長 柄 悦 子 南 文 夫 |

| | | | |
|-----------------|---------|--------------------|------|
| 会議に付した事件並びに審査結果 | 議案番号 | 件名 | 結果 |
| | 議案第2号 | 平成29年度かほく市教育目標について | 原案可決 |
| | | 以下余白 | |
| | 請願・陳情番号 | 件名 | 結果 |
| | | 案件なし | |

| |
|---|
| 協議・報告事項 |
| (1) 平成28年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果 (入学準備費3月支給分含む)について (2) 平成29年度当初予算(案)について (3) 平成28年度3月補正予算(案)について |

開 会

【山越教育長】

それでは、只今から平成 29 年第 2 回かほく市教育委員会を開催いたします。

議事録署名委員の指名

【山越教育長】

議事録署名委員の指名をいたします。今回は署名委員として長柄委員、南委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

前回議事録の承認

【山越教育長】

前回議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【井上学校教育課長】

(1 月 25 日開催の議事録にて説明)

【山越教育長】

前回議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【山越教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されたものといたします。

教育長の報告

【山越教育長】

それでは、教育長の報告をさせていただきます。

穏やかな冬で、学校においても、それぞれの施設においても大きなトラブルもなく 2 月が終わろうとしています。学校は、いよいよ卒業式、終業式ということで、あと 1 ヶ月となりました。

昨日の議会で、4 月 27 日で任期満了を迎えられます松井委員が再任ということで、議会の同意をいただきました。松井委員には、引き続き、4 月 28 日から 4 年間お願いいたします。この 4 年間というのは、まさに学習指導要領の改訂、小学校での外国語の教科化が始まる期間と重複します。引き続き、的確なアドバイスをお願いいたします。

前回 1 月 25 日以降では、1 月 27 日に学校給食週間ということで、市長、教育長、農協、地元生産者の皆さんにご参加いただき、宇ノ気小学校で給食試食会が行われました。

2 月 1 日は立志式ということで、教育委員さんにもご出席いただきました。

2 月 3 日には、防災探検マップのコンクールで、内高松子ども会が気象庁長官賞、指江子ども会が審査員特別賞を受賞したということで、市長表敬を行っています。

2 月 7 日から 3 日間、後期学校訪問を実施いたしました。それぞれの学校で校長先生は、課題を的確に認識していたと思っています。私からは、校長会等で常々、組織力、組織的な対応というのは、年度が替わっても、継続的に取り組んでもらいたいと指示を

しているところであります。

2月11日には、高松産業文化センターで、コミュニティ・スクールのシンポジウムが開催されました。教育委員さんにもご出席いただきありがとうございました。当日は230名余りの方々に出席いただきました。基本的には、よかったと思っておりますが、反面、保護者世代の出席が非常に少なかったと思っております。

2月25日には、冬季県民体育大会が開催されました。女子壮年の部で5位入賞という結果でありました。行事関係は以上であります。

2月14日に新聞等でも取り上げられておりましたが、次期学習指導要領の改訂案が示されました。今後は、教育委員会の立場、学校現場の立場で、具体的に準備を進めていかなければいけないと考えております。

また、先日哲学館の調査研究棟整備について、国の交付金の採択を受けました。詳細は後ほど補正の概要の中で説明いたします。

12月の議会的一般質問にもありました、働き方改革に関連して、先日開催された郡市小中校長会におきまして、郡市教育長会メッセージということで、久下会長から部活動に関して週2日間、休日1日、平日1日の休養日をとという話がありました。文部科学省からも示されており、方向性については遵守しなければならないと考えております。まずは、努力目標として各中学校へは来年度から指導していきたいと思っております。

また、それとは別に、以前に話をした部活動のあり方についての検討を進めていかなければと思っております。内灘、津幡とは学校規模が違い、単に休養日だけではなく、かほく市での課題は多いと考えています。

また、新聞報道によれば、小中の教頭の8割以上が、1日12時間以上勤務していると報道されておりました。働き方改革を進めていく上では、このあたりも変えていかなければいけないと思っております。

家庭教育に関して、平成28年度の重点目標にも掲げておりました。5月の教育委員会でも、具体的な活動、コミュニティ・スクールとの連動というご意見もいただきましたが、残念ながら具体策を示すことができておりません。また、本国会で「家庭教育支援法」の上程が予定されていることや市長部局、特に市民部の子育て支援に関する家庭教育も多く取り組んでおり、少し時間をいただいて整理をさせていただき、市長部局との連動、整合性を図るように事務局に指示しているところであります。私は、次回の総合教育会議の題材にもなるのではないかと考えているところであります。

最後に、インフルエンザの流行も一服した感がありますが、先週、高松小学校の4年生で学級閉鎖となりました。流行の拡大を心配しているところであります。

また、後ほど4月・5月の教育委員さんに出席いただく行事等を説明させていただきますが、昨年まで、郡市教委連の総会を、県教委連の総会の前日に一泊して開催し、翌日引き続き、県の総会に出ておりましたが、来年度は、5月9日の県教委連の総会当日に開催するという案で、郡市の教育長会で話し合われていますのでよろしくおねがいします。

以上が教育長の報告とさせていただきます。只今の報告について、何かご質問、ご意見等ありましたらお願いします。

【山本教育長職務代理者】

コミュニティ・スクールのシンポジウム終了後にアンケートをとっておりましたが、集計結果はどうなっていますか。

【折戸生涯学習課長】

現在集計作業を行っており、今日お示しすることはできませんが、おおむねよかったという意見が多かったと思います。

【山本教育長職務代理者】

まずは第一歩を踏み出したということでの意見が多いのかと思いますが、「これからこうやっていけばいい」といった意見はありませんでしたか。また、先ほど教育長が言っておりましたが、保護者世代が少なかったということで、その人たちの意見が反映されていないという点も心配されますが、アンケートの結果を分析して、次年度以降につなげてほしいと思います。

【松井委員】

保護者の参加が少ないということですが、今回のシンポジウムの開催をどのようにPRされたのかお聞きしたいと思います。

【折戸生涯学習課長】

各学校のPTAの役員には参加の呼びかけはいたしました。それ以外のことはしていません。

【松井委員】

せっかく開催しているのですから、すそ広がりするような周知をお願いしたいと思います。

【山越教育長】

そのほか、何かありませんか。ないようでありますので、議件の方に入ります。

議 件

議案第2号 平成29年度かほく市教育目標について

【山越教育長】

それでは、議件の方に入ります。

議案第2号 平成29年度かほく市教育目標について、事務局から説明をお願いします。

【虎谷教育部長】

平成29年度かほく市教育目標ということですが、計画期間が平成26年度から35年度までの教育振興基本計画の基本理念、めざす人間像、基本目標を教育目標としておまして、平成29年度の重点目標として、学校教育と生涯学習それぞれ5点掲げているものであります。

学校教育では、1点目に確かな学力の育成と英語教育の充実、2点目にいじめ、不登校や問題行動の未然防止と心の教育の充実、3点目に児童生徒の体力、運動能力の向上と食育の推進、4点目に特別支援教育の充実、5点目には安心して学べる教育環境の整備としております。

生涯学習では、1点目にコミュニティ・スクールへの理解促進と取組の充実、2点目に学校や地域との協働による家庭における教育活動の推進、3点目に地域を知り、郷土愛を育むふるさと学習の充実、4点目に学びの機会としての市民大学の拡充、5点目に軽スポーツの普及と競技スポーツへの支援としております。

【山越教育長】

今ほどの説明について、質疑等がございましたらお願いします。

【山本教育長職務代理者】

28年度と比較して、変わった部分について、少し説明をお願いします。

【井上学校教育課長】

学校教育の部分については、1点目にこれまでの小中連携から英語教育の充実に変更し、これまで、家庭、地域との協働による学習習慣、生活習慣の定着を挙げておりましたが、コミュニティ・スクールが始まったこともあり、生涯学習の方へ移行し、5点目として新たに安心して学べる教育環境の整備を追加しております。

【折戸生涯学習課長】

生涯学習の部分については、学校教育からの移行分も含めて、全ての項目において表現の見直しを行っています。

【山本教育長職務代理者】

この重点目標は各学校の管理運営計画にも反映されると思いますが、学校訪問としまして、少し気になっているのが読書について軽く見られているような気がしています。平成27年度の重点目標から「読書」が外されたときにお願ひしたのが、校長会などを通じて、各学校の管理運営計画に必ず「読書」を入れて取り組むように、お願いしてほしいと伝えたことがあります。何か「読書」が「学力」とすり替わったような気がしています。

もうひとつが「家庭学習」です。家庭の協力を得て読書を進めるといった、家庭の協力といった部分が、学校教育から無くなるのが、少し気になります。

【井上学校教育課長】

家庭学習については、「確かな学力の育成」という部分に含まれているということで、各学校においても「家庭学習」については必ず記載し取り組んでいます。「読書」に関しては、表記も無くなり、朝学習も「読書」から「学力向上」に向けた取組みに変わってきているような気がしています。

【西尾教育センター所長】

重点目標に「読書」の記載があろうとなかろうと、「確かな学力の育成」という点において、各学校の管理運営計画に「読書」を入れていないというのが問題であると思います。また「特別支援教育の充実」については、今まさに問題となっていることであり、学校も行政も力を入れていくべき項目だと思ひます。

【山本教育長職務代理者】

「特別支援教育の充実」について、支援員の増員のほかに具体的にどういふ方策があるのかということをはっきりさせないと、ただ目標だけを掲げても意味はないし、学校現場もどのように取り組めばよいかかわらないと思ひます。

【山越教育長】

今年度も残念ながら、特別支援教育推進委員会の開催は就学について案件の1回しか開催していません。本来なら、特別支援教育をどう進めればよいかをしっかりと議論していくような会議にしていかななくてはならないと思っています。

【松井委員】

「特別支援教育の充実」については、毎年挙がっていますが、学校もどのように取り組めばよいか、わからないような気がします。何をもちょう特別支援教育とするのかをはっきりさせる必要があると思います。

【山本教育長職務代理人】

健康福祉課で行っている「成長応援ノート」についても、機能しているのか、ちゃんと連携しているのかをしっかりと検証し、「特別支援教育」を進めていかないと、学校現場もわからないと思います。

【西尾教育センター所長】

これまでは、各学校ばらばらな判断基準で「特別な支援を要する子」を把握していましたが、現在は統一した基準で把握するような方向で進んでいる状況です。

【山越教育長】

「特別支援教育」というのは、とても重要な項目であり、具体的な取組については、しっかり事務局で考えるということで、ここではあくまで方向性を決めるということをお願いします。

重点目標の細かい文言は整理させていただき、教育長に一任していただいて、学校教育の重点目標は、①確かな学力と外国語、②いじめ・不登校や問題行動・心の教育、③体力、運動能力、食育の推進、④特別支援教育、⑤教育環境のこと、生涯学習の重点目標は、①コミュニティ・スクール、②家庭の教育力、③ふるさと学習、④個人の学びの機会、⑤スポーツのことを記載するというところでよろしいでしょうか。

【山本教育長職務代理人】

1点だけお願いします。生涯学習の重点目標の5点目ですが、スポーツという視点だけではなく、体力づくりという視点も盛り込んでほしいと思います。

【山越教育長】

それでは、生涯学習の方は、5点目をスポーツと体力づくりということでまとめさせていただきます。それでは、平成29年度かほく市教育目標については、重点目標の文言修正を教育長に一任いただくということで、これでよろしいでしょうか。

(異議なし・全員賛成)

【山越教育長】

それでは、協議・報告事項に移ります。

協議・報告事項

- (1) 平成28年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果
(入学準備費3月支給分含む)について
- (2) 平成29年度当初予算(案)について
- (3) 平成28年度3月補正予算(案)について

【山越教育長】

協議報告事項の1点目の平成28年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果（入学準備費3月支給分含む）について、事務局から説明してください。

【井上学校教育課長】

（平成28年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費2月認定結果（入学準備費3月支給分含む）について説明）

【山越教育長】

今年は、中学校新1年生を入学準備費の早期支給の対象としているが、来年度は、小学校新1年生への入学準備費を早期支給することとなった場合の申請手続きはどうなるのか。

【北川学校教育課課長補佐】

小学校新1年生を対象とする場合、10月に実施している就学時検診の際に、保護者に制度の周知、申請書類の配布等を行い、この2月の時期に認定し支給することとなると思います。

【山越教育長】

そのほか、委員の方から質問、ご意見はありませんか。

（意見・質問なし）

【山越教育長】

次に、協議報告事項の2点目の平成29年度当初予算（案）について、事務局から説明をお願いします。

【井上学校教育課長・折戸生涯学習課長】

（平成29年度当初予算（案）について説明）

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

【松井委員】

I C T教育の関係ですが、今年度は高松小学校と宇ノ気中学校が、I C T教育推進校として取り組んでいます。来年度はどうなるのか。タブレット端末の今後の見通しは？今年度の予算が見えないのですが……。

【井上学校教育課長】

高松小学校については、平成28年度と29年度の2ヵ年指定としており、来年度も高松小学校の方で、情報化の取組みを進め、平成29年度中に今後の方向性を打ち出すことになると考えております。

【山越教育長】

既に事務局には指示をしてありますが、平成29年度は、次期学習指導要領に向けて、タブレット端末だけではなく、I C T環境全体を含めた検討をするように指示しております。

来年、計画を立てて、平成30年、31年に必要な予算を確保して整備していくということになるのかと思います。

【松井委員】

次に、英語教育についてですが、宇ノ気小学校を拠点校として、民間の力を借りてというのは、具体的な取組み、青写真ができていますか？

【北川学校教育課課長補佐】

現在、県内の自治体で、民間ALTを配置しているのは数件あります。民間会社のノウハウを活用して、指導案の提供、教材の提供を受けながら、学校の先生方も入れて、かほく市の英語教育の方向性を検討していこうと考えております。

【山越教育長】

平成30年度の先行実施に向けた具体的なスケジュールは？

【井上学校教育課長】

郡市の学教研、市の学教研との関連もありますので、現時点では具体的な計画はありません。しかし、新年度を迎えるにあたっては、こういった形で取り組むということは、学校には示していかなければいけないと思っています。

【松井委員】

先日、県では県内モデル校として9校を指定するという報道、金沢市が英検3級相当のジュニアの検定とか報道されているわけです。かほく市として、具体的な取組みが必要だと思えます。

【井上学校教育課長】

県の指導主事の会議等で、情報収集を行いながら、スピード感をもって英語教育の取組みを進めていきたいと思えます。

【山越教育長】

そのほか、ないでしょうか。ないようであれば、次に、協議報告事項の3点目の平成28年度3月補正予算（案）について、事務局から説明をお願いします。

【井上学校教育課長・折戸生涯学習課長】

（平成28年度3月補正予算（案）について説明）

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

（意見・質問なし）

その他

【山越教育長】

その他行事予定等、事務局説明願います。

【北川学校教育課課長補佐】

（3月から5月までの教育委員出席予定の行事、学校教育課関係の3月行事予定を説明）

【折戸生涯学習課長】

（生涯学習課関係の3月行事予定を説明）

【山越教育長】

（次回開催日を協議し、3月24日（金）午後3時からに決定）

閉 会

【山越教育長】

以上で、平成 29 年第 2 回かほく市教育委員会を終了いたします。お疲れ様でした。

午後 5 時 50 分 閉会

教 育 長 山 越 充

署名委員 長 柄 悦 子

署名委員 南 文 夫